

生月まち協 だより

第25号

令和元年5月1日発行



生月地区まちづくり
運営協議会

TEL/FAX 0950-29-9080



3月23日開催

『第1回ごみを拾いながら史跡を巡るラウワーキング』より

部会情報

大バエ灯台遊歩道の草刈をしました!!



4月21日(日)生活環境部会による区内美化活動が行われました。今回は、大バエ灯台の遊歩道の草刈をしました。観光客の方に『お疲れ様です』と声をかけて頂きとても嬉しかったです。大型連休でたくさんの方に生月の魅力ある大自然を堪能していただければと思います。ぜひ皆さんも、大バエ灯台に足を運んでみませんか…。



今回は『壱部浦コース』

6月8日(土)健康福祉部会主管による第2回ごみを拾いながら史跡を巡ろうウォーキングを開催します。今回は『壱部浦コース』に決定!! 普段、中に入る事ができない『益富邸』なども見学できます。前回好評につき、当協議会会長のガイド付き!! コース、詳細、参加申込については別に配布しますチラシをご覧ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

第2回
**ごみを拾いながら
史跡を巡ろう
ウォーキング**

一人でも
家族でも
友達とでも
参加できます!

2019 **6/8** 土
雨天中止

午前8時30分集合
午前9時スタート

集合場所
里浜児童遊園 (平戸市商工会
生月支所棟)

コース
壱部浦地区
益富邸・生月小学校発祥の地・殿がわ他

主催/生月地区まちづくり運営協議会
主管/健康福祉部会
【お問合せ】TEL: FAX 0950-29-9080

A group of people is walking on a path, with sheep in the background. The path is dirt and there are some trees and hills in the distance.

世界遺産と生月!!

5月24日(金)午後7時より、生月町開発総合センターにおいて『世界遺産講演会(仮)』を開催します。

講師に黒田市長をお迎えし、『生月のかくれキリシタンの歴史的意義』をテーマにお話をさせていただきます。

詳しくは5月中旬配布のチラシをご覧ください。





生月中学校



こども園めばえ



生月小学校

桜の花がほころび始めた4月1日(月)認定こども園めばえにて入園式が、9日(火)生月中学校、10日(水)生月小学校にて入学式が行われました。新入生は進級した上級生に温かく迎えられ、保護者や地域の方々に見守られながら式に臨みました。こども園めばえは7名、生月小学校は18名、生月中学校は38名の新しい仲間を迎え、新たな生活をスタートさせます。



格納庫落成式

4月13日(土)新たに完成した第1分団消防格納庫の落成式が行われました。関係者や来賓が多く訪れ、共に完成を祝いました。餅まきも行われ、地域の方や子ども達の歓声があがりました。



おしらせ

このほりお楽しみださい!



このほりを提供していただけの方はいませんか? 毎年桜の季節に合わせて『上場の杜公園』にて泳がせます。譲ってもいいという方、ぜひご連絡ください。

◎上場の杜公園管理組合
連絡先 080-5605-6230
担当: 谷山



交通安全教室



生月自動車の方による自転車点検の様子

4月22日(月)生月小学校において『交通安全教室』が行われました。交通安全協会指導員の方に道路の歩き方や自転車の乗り方などを教えていただき、改めて『交通安全』について学びました。その後運動場に設置された模擬の道路を、安全を確認しながら通行しました。また後日生月自動車の方による自転車の点検も行われ、さらに安全をサポートしました。



いさりび

第21回 神講守 (かみこうもり) /カワマツリ



元触・堺目地区において旧正月・5月・9月に神講守(カワマツリ)という祭事が行われる。ここでは元触地区について紹介します。元触地区では旧正月に祈願祭(近年5月は廃止)をし9月の実りの秋に感謝する。金比羅様(番岳)からの湧水が海に注ぐ川尻に竹の棚や供物をし、神主の神事により水の恵みに感謝する。五穀豊穡、豊年満作に祈願する農耕儀礼である。区長、班長は事前に竹棚を準備し、四方の竹柱には御神酒を入れた竹筒(12組・24本)を下げ、棚の上には団子、シトギ(三重ね)、オゴク(御飯)、スルメを供える。祭事場所は上川ため池、合掌庵(堺目も同じ)、岡本神社下の川の3ヶ所である。

元触交流センターに帰ると床様に同じく供物をし、門外不出の住吉四祭神の掛物を前に神事を行う。その後イタビの木の弓、竹矢で神主と役員にてその年の作況を占いの射る。今年の運勢は中吉であった。(心己)

参考文献 生月町史
住吉神社 加悦 馨 宮司

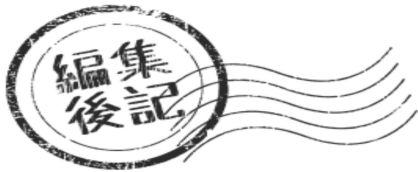


次回 上場の杜公園

5月行事予定



月日	曜日	行事	場所
5月3日	金	いきつき春の白月市	館浦ふれあい広場周辺
15日	水	消費生活巡回相談	生月支所(13:00~15:00)
19日	日	生月・山田小学校運動会	各小学校
21日	火	年金相談	生月支所(10:30~15:00)
24日	金	平戸市長講演会	生月町開発総合センター



十ばかり 笹にならべる 粽(ちまき)かな (一茶)

『寒かですね』と挨拶を交わした頃は遙か昔のことのようにです。澄み渡る青空をツバメ達が、気持ちよさそうに飛び交わしています。

今月から元号が『令和』へと変わり、新たな時代の幕開けの予兆がします。それに乘じたわけではありませんが、本協議会の広報紙も今月号からスタイルを一新します。情報を提供するだけでなく、生月地区に住んでいる皆さんの生き生きとした姿をできるだけ紹介していければと思います。今後とも親しみやすい紙面づくりにまい進しますのでどうぞ愛顧ください。

さて、冒頭の俳句は小林一茶が詠んだものです。端午の節句というと普通は、鯉のぼりや武者幟を連想するのですが、少々食い意地が張っている小生は、どうしても一茶と同じく『かからだんご』や『ちまき』を思い出してしまいます。



小さい頃、頭に新聞紙で折った兜を被り、腰にはビニールの刀を指して、妹とチャンバラごっこに興じたものです。小生らが、どたばたしているのを横目で見ながら母が台所で、シューシューと蒸気を上げる蒸し器で『ちまき』や『かから団子』を作っていました。小生らが、遊び疲れた場合に母が『だいとなつたる、できたばい。こち来てお食べ。』と白い湯気を上げている『ちまき』や『かから団子』を出してくれたものです。フーフー息を吹きかけながら一心不乱に口一杯頬張ったものでした。

今月から小生は、編集後記というコラムを任せられました。文章を綴ろうとした時、前述の情景がふと頭をよぎり、少しだけ小さい頃に戻ったつもりでしたためてみました。

文章力は、はなはだ心もとないものですが、これからも色んなことを書かせていただきます。どうぞ、本協議会同様可愛がっていただければ幸いです。(学)

